

★ まちづくり ★ ニュース

★ ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

288号

★ 2026年5月3日

常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

— 都心低空飛行問題について —

○ HPをQRコードで

前号で羽田問題解決プロジェクトの通称マン点さんの「運用開始6周年の検証」と題して詳しい資料を付したまとめを紹介したのですが、長い記号をそのまま載せたのをNさんが見て、これはイジメか？と言われました。Nさんが常盤台の景観を守る会のHPもQRコードの方が良いと作ってくれました。次号から工夫してみます。



○ 清水建設役員寮の取り壊し

3丁目に近い所、昔共有水源地だったところに清水建設が作った役員寮が取り壊されています。

建設当時は周辺の住民が大変心配して、何度も説明会を開いてもらったということですが、会社側も誠意を以て建てたものは、道路からのセットバックも歩道側の植栽も天井高の低さも十分で、きれいな建物が出来上がり、最近の建物の中では高く評価されていました。跡にどんな物が建つかかわりませんが、今まで以上にはならないだろうと思うと惜しまれてなりません。

○ 図書館跡地に駐輪場の是非

駐輪場は駅近くにあるものと決まっています。が、どうやら区はそのための努力を放棄して、安易に図書館跡地に決め込んでいます。常盤台の公共施設が自転車置き場とは、情けないではありませんか。板橋区のモットーは「緑と文化のかがやくまち」ではないのでしょうか。

○ マーマレードの販売

花づくりの会のマーマレードを以下のように販売しますのでよろしくお願ひします。

5月10日(日) 10時~15時
常盤台小学校前のガレージ

○ 中央図書館跡地利用 移転で常盤台住民が失ったもの

私たちが区と交渉する時に、新しくどんな設備を設けるか、という観点で話し合うことが多いが、むしろ失くしたものの検討から話を進めることが大事ではないでしょうか。

・図書館機能

図書館の配置は板橋区全体で決めています。が、中央図書館が平和公園に移転した結果、常盤台は図書機能の空白地帯となっています。移転後は返却窓口などの図書館機能を設けてほしいという希望は伝わっているはず。

・ホールとしての視聴覚室

ホームレスによる匂いの問題や顕正会占拠などで食堂が機能しなくなり、視聴覚室も映画上映ぐらいでホールとしては最後の方はあまり使われなくなっていたようです。が、図書館移転についての住民との話し合いには度々使ったし、東上線100年記念で守る会が企画した花上さんの講演会にはギャラリー服部に入りきれない人数が集まったので、急遽この視聴覚室に会場を移して実施したこともありました。

ギャラリー服部(展示・講演・コンサート・など多目的に使用)も閉館し、視聴覚室も無くなったので、この近くで50人以上の文化的催しができなくなっています。

「Monthly ヌーぶ」から

南宇都宮駅のカエル

東武鉄道の広報誌「Monthly とーぶ」4月号を池袋に行くまでの暇つぶしに手に取った。ぱらぱらめくったページにときわ台駅が載っている。ではない、南宇都宮駅だった。外観がそっくり、竣工が2年違いの兄弟駅で、双方とも大谷石で出来ている。どちらもまたそれぞれの自治体から景観賞を受けている。瓦屋根の色がかつては南宇都宮駅は濃いベージュ色だった。何年か前の改修で、過去の色が再確認されたのか、ときわ台駅と同じ青色の瓦になっている。

「とーぶ」の記事はミューラル・ウインドウペインターというガラスに絵を描くもときみちこさんというデザイナーについて、南宇都宮駅にもカエルの作品を描いている。栃木県には大谷石で造ったカエルの置物を家の前に置く習慣があるそうで、「BRUNN KARU」(無事帰る)の意味を籠めているとか。ときわ台駅にカエルの置物の発想はないが、南宇都宮駅構内には大谷石彫りのカエル像が置かれているそうだ。いつか見にいかなければ、と思った。

十年以上前、はるばる南宇都宮駅を見に一台のバスを仕立てて行ったことがある。町の人たち十数人で、大谷石造りの教会を見学したり、宇都宮名物の餃子を食べたり、今でも楽しかったと思ひ出話をするほどだ。双子の両駅を比較するのも面白いので、また希望者があれば企画したいと思った。

「まちづくり協議会」終わる

数年前に町会長と商店会長だけの勉強会がいつのまにかでき、一般住民八名を公募して、二十名のまちづくり協議会という団体が作られました。まちづくりというからは従来から活動していたしゃれ街協議会や常盤台の景観を守る会・まちづくり委員会の人たちも応募したわけですが、見事に全員が外されました。選考委員による選考という説明は何度も聞きましたが恣意的なものであったことは明らかです。そこで協議会後にまちづくり関係の住民と意見交換する会を持つという約束をしました。四月一七日に最後の話し合いをしました。

数人はいつも傍聴していたのですが、資料は配られるものの帰りには返却です。HPに載るからと言われても、銘々印刷するのはかなりの負担、一方回収した資料は捨ててしまうに違いありません。税金の無駄使いです。最後の方は分科会となり、こちらは傍聴なしの非公開。最後まで密室傾向の強い会でした。従ってこれが住民の意見として扱えるものではないと思います。協議会の提案はHP掲載、具体的な内容の提案ではなかったので逆にほっとしました。

ときわだい駅のホームドア

ときわ台駅のホームに、気が付いた人もいないでしょうが、ホームドア設置のためのマークが描かれています。駅長さんに確認したところ、二〇二七年度に設置の予定だそうで、まだ先のようにです。現在は重い器具のためホームの強度などを調査中とのことでした。

常盤台公園のはなづくり

チューリップが赤白黄色と咲いていますが、あつという間に散ってしまいました。もつと花期が長い花をと思いますが、春らしさを代表する草花なので春花壇には欠かせません。

というわけで球根を買うために、今年もUさんのお庭の夏みかんを頂いて作ったマーマレードを販売します。従来の瓶は切りの良い五百円でしたが、今年は注文間違いで一まわり大きい瓶が届いてしまいました。送り返すのも面倒なのでこちらは八百円でお願ひすることにしました。作業してみると大きい瓶に詰める方が楽だと分り、来年からはこれにしようと思います。今年もまたあのヤブカラシが髭芽を伸ばし始めています。あたりを探って近くの植物の上に葉を広げてはびこるのです。「はびこる」を転換したら「蔓延る」で、納得でした。いくら引き抜いても地下茎は地中で伸び放題なので、際限なく髭芽を伸ばしてくるでしょう。でも、去年のようにはさせません！と今のところは強気です。Hさんに何度もお世話になった皇帝ダリアは、どうもこの公園にはご縁がないのが去年頂いた三本もダメになってしまいました。Hさんには顔向けできません。

